

コンター 光一 DNPから保有株式取得

出版社の基幹システム、コンピュータのグループ企業や書店システムなどを提供する光和コンピュータは3月26日、書店システムを提供するビジュアルジャパンの株式（保有率86・79%）を取得したことを発表した。両社のリソースを相互に連携させることで強固なサービス基盤の構築を目指す。

光和コンピュータは大日本印刷（DNP）が保有するビジュアルジャパンの全株式を取得。4月1日からビジュアルジャパンは光和コンピュータ

のグループ企業となる。

両社のシステムを導入している書店数は1500店を超えており、連携によるスケールメリットを生かして現場の読者ニーズを把握し、新しい流通形態の構築を目指す。

また、光和コンピュータはビジュアルジャパンと連携し、DNPが提唱する「未来の出版流通プラットフォーム」の構築に協力する。小ロット・短納期を実現するDSSR

（デジタル・ショートラン）の普及を通じて、製造・流通・販売の一体的な最適化を図る。書店員

が「読者に届けたい」と考える本を選定し企画販売する「DNP復刊支援サービス」においても、出版社が保有する復刊可能タイトル情報と書店現場のニーズを効率的に結びつける仕組みを共に開発する。